

【公共政策実践演習】

—NPO・行政・学生が協働で行う「地域づくり」—

一般の方の受講者を募集中！ 途中から、1回だけでもOKです。

<日 程>

平成21年4月9日～平成21年7月16日（14回）
毎週木曜日 7限目（20:05～21:35）〔初回：平成21年4月9日（木）〕

<講義教室>

同志社大学今出川キャンパス 博遠館（1回～13回）
府庁NPOパートナーシップセンター（14回）他

<講師>

- 大 学：同志社大学大学院総合政策科学研究科 新川達郎教授
- 京都府：府民生活部NPO協働推進課職員
- NPO：NPO法人 きょうとNPOセンター 田口美紀
- その他：学生の希望するNPO法人や行政担当者をゲストスピーカーとして招聘

<講座概要>

- ①NPO関係者・府関連施策担当者等から具体的事例・施策の講義
- ②NPO関係者や府職員との対談・活動実践等を通じて、住民主体の活動に関する有益性や課題について考察
- ③この考察を踏まえ、NPOと行政とが協働して行うことができる具体的な活動の企画提案書を作成し、報告会を開催

<参加費>

無 料

【プログラム】

日 程	項 目	内 容
第1回 (4/9)	新たな公共セクター NPOの可能性	本講座全体を総括する観点から、新たな公共セクターを担うNPOの現状の説明と、今後の方向性についての講義
第2回 (4/16)	地域づくりに取り組む NPOの現状と課題	地域づくりに関わっているNPO法人の具体的な活動事例を紹介しながら、活動の重要性及び課題についての講義
第3回 (4/23)	行政から見た、NPOと の協働	行政とNPOの協働事例について紹介する中で、公共、公益などの言葉の意味について問い直す講義
第4回 (5/7)	新たな公益の担い手に ついて考える (グループワーク)	NPOの現状、具体的事例、課題などを踏まえた上で、新たな公益の担い手像について小グループを検討する
第5回 (5/14)	第4回のグループワー クの内容を発表	新たな公益の担い手像について小グループで検討した内容について伝え合い、意見を交える。
第6回 (5/21)	企画作成と資金獲得に ついて	企画書作成と助成金獲得の留意点などについての講座
第7回 (5/28)	地域づくり企画の検討 (グループワーク)	NPOと学生が協働して行うことができる「地域づくり活動」について、自分たちの思いを伝えあい、事業イメージをつくる

第8回 (6/4)	地域づくり企画の検討 (グループワーク)	「地域づくり活動」のイメージを固め、企画実施に向けて参考となるNPO法人等を選定する。
第9回 (6/11)	NPO法人から地域づくり活動事例を聞く ※ゲストスピーカー	NPO法人から活動事例を聞き、「地域づくり活動」の企画イメージを更に固める。
第10回 (6/18)	地域づくり企画提案書の作成(グループワーク)	NPOと学生が協働して行うことができる「地域づくり活動」の企画イメージを、実行できる企画提案の形に整理する。
第11回 (6/25)	地域づくり企画提案書の具体的内容の検討 ※ゲストスピーカー	「地域づくり活動」の企画提案書について、実際に活動しているNPO法人の提案等も踏まえて、更に充実した内容となるよう検討する。
第12回 (7/2)	地域づくり企画提案書の作成(グループワーク)	「地域づくり活動」の企画提案書の作成を行う。
第13回 (7/9)	地域づくり企画提案書の作成とプレゼン資料の作成(グループワーク)	「地域づくり活動」の企画提案書の最終まとめと、提案書のプレゼン資料を作成する。
第14回 (7/16)	企画提案の報告会	企画提案について、プレゼンテーションを行い、企画提案に対する意見交換を行う

<受講申込み先・問合せ先>

受講希望者は、氏名・所属を記載の上、e-mailかFAXにてお申し込みください。

京都府府民生活部NPO協働推進課 鈴木・小西

TEL 075-414-4210 FAX 075-414-4230

e-mail:npo-pc@pref.kyoto.lg.jp